

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver04	2009-08-26	国保総括表	個別指定の保険者番号を設定した場合、後期高齢者が集計されない。	集計されるように修正。	
			国保請求書(市町村用)		中国九州北部豪雨対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書	同一患者で2度入院した場合は1行で印字してほしい。	2度目の入退院日も同行内に印字するように修正。	
				同一患者で入院と外来がある場合、2行に分かれてしまう。 保険番号680を印字対象にする。	入院と外来は同行内にまとめて印字するように修正。 保険番号680を印字対象にするように修正。	
2	4.4.0ver05	2009-10-27	国保総括表		中国九州北部豪雨対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
			国保請求書(国保組合用)		中国九州北部豪雨対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
			後期高齢者請求書		中国九州北部豪雨対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
3	4.4.0ver06	2009-10-30	国保総括表	保険番号690、780を印字対象にしてほしい。	保険番号690、780を印字対象にするように修正。	
			国保請求書(市町村用)	保険番号690、780を印字対象にしてほしい。	保険番号690、780を印字対象にするように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	保険番号690、780を印字対象にしてほしい。	保険番号690、780を印字対象にするように修正。	
			複写式レセプト	保険番号690、780を印字対象にしてほしい。	保険番号690、780を印字対象にするように修正。	
			乳障母医療費請求書	保険番号690、780を印字対象にしてほしい。	保険番号690、780を印字対象にするように修正。	
4	4.4.0ver07	2009-11-02	複写式レセプト	保険番号690、780の場合、病名が印字されない。	保険番号480、481、590、690、780を併用した時に病名が印字されるように修正。	
5	4.4.0ver08	2009-11-25	国保請求書(市町村用)	シス管2007でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	シス管2007で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	シス管2007でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	シス管2007で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
			後期高齢者請求書	シス管2007でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	シス管2007で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
				公費再掲欄の件数欄に食事がない場合でも件数が集計される。	食事がなく生活療養のみの場合は、件数を集計しないように修正。	
6	4.4.0ver09	2010-01-27	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			国保請求書(市町村用)	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			国保請求書(国保組合用)	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
7	4.5.0ver01	2010-05-21	後期高齢者請求書		「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
			27障害者一部負担金請求書(福岡市用)		帳票廃止。	
			27障害者一部負担金総括表(福岡市以外用)		帳票廃止。	
8	4.5.0ver02	2010-06-23	国保総括表	乳障母欄について返戻処理をしているが、当月分に記載される。	乳障母欄について返戻分は当月分に記載しないように修正。	
			後期高齢者請求書	公費負担医療の1行目は常に「19」と印字されている。	19原爆を使用したときに初めて「19」を印字するように修正。	
9	4.5.0ver03	2010-06-29	国保総括表	乳障親欄は当月分と返戻分を合算する。	乳障親欄は当月分と返戻分を合算するように修正。	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
10	4.5.0ver04	2010-09-15			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
11	4.5.0ver05	2010-12-24	国保総括表 国保請求書(市町村用)	帳票の2枚目は27老人の記載がない「様式第六(二)」を使用するのが望ましい。	open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 帳票の2枚目は「様式第六(二)」を使用するように修正。	
			後期高齢者請求書		レイアウト微調整。 open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			複写式レセプト 福岡市老人医療費請求書		レイアウト微調整。 open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		レイアウト微調整。 open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
12	4.5.0ver06	2011-02-18	国保総括表 国保請求書(市町村用)	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書	請求金額合計欄は1ページの合計金額を印字する。	請求金額合計欄は1ページごとの合計金額を印字するように修正。	
				市町村番号毎にページ替えがされていない。	市町村番号毎にページ替えを行うように修正。	
13	4.5.0ver07	2011-03-29	国保請求書(市町村用)	システム管理マスタ「2007」のまとめ公費を設定時、保険番号181等を設定していないと、公費再掲欄に法別番号が印字されない場合がある。	公費再掲欄に法別番号が印字されるように修正。 (保険番号241,341,281,290をプログラム内でまとめていた処理を外す)	
			国保請求書(国保組合用)	システム管理マスタ「2007」のまとめ公費を設定時、保険番号181等を設定していないと、公費再掲欄に法別番号が印字されない場合がある。	公費再掲欄に法別番号が印字されるように修正。 (保険番号241,341,281,290をプログラム内でまとめていた処理を外す)	
14	4.6.0ver01	2011-05-27	国保総括表 複写式レセプト	乳幼児・障害・ひとり親合計欄に乳障母と特定疾患(091)を併用した場合、特定疾患分の点数も合算される。 平成23年3月診療分から、特記事項が印字されなくなった。	特定疾患(091)分は含めないように修正する。 特記事項が印字されるように修正。	
					日レセver4.6.0の病名記載順対応。	
					日レセver4.6.0の補足コメント対応。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書	月遅れ分は別帳票とする。	月遅れ分は別帳票となるように修正。	
				途中で他院から転院、他院にて自立支援の上限額まで支払っており、請求が無いのにも関わらず帳票に記載される。	公費の助成が発生しない場合は、帳票に記載しないように修正。	
15	4.6.0ver02	2011-06-07	国保総括表	乳障親欄だけが記載された帳票が作成されない。	作成されるように修正。	
16	4.6.0ver03	2011-07-19	国保総括表	特別療養費分の請求書が余分に作成される。	余分に作成されないように修正。	
17	4.6.0ver04	2011-12-14	国保請求書(市町村用)	保険番号281所有者が公費再掲欄へ印字されない。	印字されるように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	保険番号281所有者が公費再掲欄へ印字されない。	印字されるように修正。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		印字対象保険番号の追加(保険番号250)。	
18	4.6.0ver05	2012-01-13	国保総括表 国保請求書(市町村用)	特別療養費国保の専用様式がある。	特別療養費国保分を集計しないように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	特別療養費国保の専用様式がある。	特別療養費国保分を集計しないように修正。	
			特別療養費診療明細書	特別療養費国保の専用様式がある。	新規作成。	
19	4.6.0ver06	2012-03-12	国保総括表 複写式レセプト 乳障母医療費請求書		乳障親欄の集計対象公費をINIファイルで設定するように修正。 対象公費をINIファイルで設定するように修正。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		保険番号350を印字対象にするように修正(対象公費をINIファイルで設定する)。	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
20	4.6.0ver07	2012-05-25	国保請求書(市町村用)	在総診分は別帳票としない。	在総診分は別帳票としないように修正。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p40/2012-04-27-fukuoka2.pdf
			国保請求書(国保組合用)	在総診分は別帳票としない。	在総診分は別帳票としないように修正。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p40/2012-04-27-fukuoka2.pdf
			後期高齢者請求書	在総診分は別帳票としない。	在総診分は別帳票としないように修正。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p40/2012-04-27-fukuoka2.pdf
			特別療養費診療明細書	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報-所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
21	4.6.0ver08	2012-06-26	乳障母医療費請求書	「保険+障害+ひとり親」の保険組み合わせを使用しひとり親の助成がない場合でも、ひとり親分が集計される。	助成が発生していない公費は集計しないように修正。	
22	4.6.0ver09	2012-07-24	国保請求書(市町村用)	保険番号251、260が公費再掲欄に印字されない。	システム管理マスター「2010 地方公費保険番号付加情報」で地方公費の公費再掲欄への記載が設定できるように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	保険番号251、260が公費再掲欄に印字されない。	システム管理マスター「2010 地方公費保険番号付加情報」で地方公費の公費再掲欄への記載が設定できるように修正。	
			後期高齢者請求書	保険番号251、260が公費再掲欄に印字されない。	システム管理マスター「2010 地方公費保険番号付加情報」で地方公費の公費再掲欄への記載が設定できるように修正。	
23	4.7.0ver01	2012-11-20	複写式レセプト		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			乳障母医療費請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			福祉医療費総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			福岡市老人医療費請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書(市町村用)		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書(国保組合用)		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			特別療養費診療明細書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
24	4.6.0ver10 4.7.0ver02	2013-01-25	複写式レセプト		データ取得方法の変更。(複数枚レセプト分割機能対応)	
					システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			乳障母医療費請求書		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			福祉医療費総括表		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			福岡市老人医療費請求書		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			国保総括表		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			国保請求書(市町村用)		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			国保請求書(国保組合用)		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			特別療養費診療明細書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
25	1.00	2013-04-18	複写式レセプト		プラグイン対応。	
			乳障母医療費請求書		プラグイン対応。	
			福祉医療費総括表		プラグイン対応。	
			福岡市老人医療費請求書		プラグイン対応。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		プラグイン対応。	
			国保総括表		プラグイン対応。	
			国保請求書(市町村用)		プラグイン対応。	
			国保請求書(国保組合用)		プラグイン対応。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。	
			特別療養費診療明細書		プラグイン対応。	
26	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
27	1.02	2013-06-20	国保総括表	日レセのDBの文字コードがUTF8の場合、印字されない。	印字されるように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
28	4.6.0ver11 1.03	2013-09-20	複写式レセプト	INIファイルで設定した保険番号の場合、病名が印字されない。	INIファイル及びプログラムオプションで追加設定した保険番号の病名を印字するように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
			乳障母医療費請求書		集計箇所が判定できない保険番号の判定処理追加。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
			国保請求書(市町村用)		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
			国保請求書(国保組合用)		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
			特別療養費診療明細書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.03のみ
29	1.04	2014-04-18	特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書	口座名義人が全角20文字では入りきれない医療機関がある。	口座名義人を全角30文字まで印字できるように修正。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
30	1.05	2014-05-20	国保請求書(市町村用)		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
			特別療養費診療明細書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
31	1.06	2014-05-27	特別療養費診療明細書	特別療養費の前期高齢者2割が「70歳以上一般」欄に集計される。	特別療養費の前期高齢者2割は「70歳以上一般・低所得」欄に集計するように修正。	
32	1.07	2014-09-19	複写式レセプト	特記事項に「02長」と印字されるが、福岡障害使用時に長期は併用していないので「02長」の印字は不要。	同月内に長期の上限額に達した場合において該当公費と長期の併用があった場合、特記事項に「02長」と印字する。	
			国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書(市町村用)		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書(国保組合用)		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意:2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
33	2.00	2014-11-10	複写式レセプト		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			乳障母医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			福祉医療費総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			福岡市老人医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担相当額申請書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書(市町村用)		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書(国保組合用)		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			特別療養費診療明細書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
34	1.08 2.01	2014-11-20	国保総括表	標榜科名の記載文字数を増やしてほしい。	標榜科名の文字数増加。	
				返戻ではない場合でも再印刷画面の帳票タイトルに「返戻分」の文字が記載される。	再印刷画面の帳票タイトルの修正。	
35	1.09 2.02	2014-12-19	複写式レセプト	システム管理マスター「2005 レセプト・総括印刷情報」の「転帰日記載区分」を「1」、転帰済傷病名記載区分を「1」に設定した場合、転帰日が過月であってもレセプトは記載されるが、複写式レセプトには記載されない。	傷病名欄の記載修正。	
			—		プログラムオプション更新対応。	
36	1.10 2.03	2015-02-02	複写式レセプト	平成27年1月改定対応。	特記事項欄の記載修正。	
37	1.11 2.04	2015-05-20	複写式レセプト	通し番号が印字されてほしい。	通し番号の追加。	
				市町村毎での提出となるので公費番号順で印刷されて欲しい。	プログラムオプションの複写式レセプト順に負担者番号順の印刷設定を追加する。	
			乳障母医療費請求書	保険番号650をシステム管理マスター「2007 公費番号まとめ記載情報」で保険番号180とまとめた場合、障害者欄へ集計して欲しい。	システム管理マスター「2007 公費番号まとめ記載情報」を参照し、障害者欄、ひとり親欄へ集計を行うように修正。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
38	1.12 2.05	2015-06-19	乳障母医療費請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
39	1.13 2.06	2015-09-18	国保総括表	総合計欄の点数欄において1000万の位が印字されない。	1000万の位まで印字するよう修正。	
40	2.07	2015-11-20	乳障母医療費請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			福祉医療費総括表		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			福岡市老人医療費請求書		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			国保総括表	一千万の位が点数欄に記載されない。	点数欄の記載桁数の修正。	
			国保請求書(市町村用)		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			国保請求書(国保組合用)		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
			特別療養費診療明細書		システム管理マスター「1901」の開設者の参照対応。	
41	2.08	2016-02-19	国保総括表	外来のデータが1件もない場合、「1件あたりの点数-外来」欄に入院と同じ値が記載される。	外来データがない場合、「1件あたりの点数-外来」欄を記載しないよう修正。	
42	2.09	2016-05-20	複写式レセプト	特記事項欄に「37申出」と印字されるようにしてください。	特記事項欄に「37申出」と印字するように修正。	
43	2.10	2016-10-20	国保請求書(市町村用)		システム管理マスター「2007」の公費番号の設定数増加対応	
			国保請求書(国保組合用)		システム管理マスター「2007」の公費番号の設定数増加対応	
			後期高齢者請求書		システム管理マスター「2007」の公費番号の設定数増加対応	
44	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
45	2.11 3.01	2017-03-17	福祉医療費総括表	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			子障親医療費請求書	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
				帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
			福岡市老人医療費請求書	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保総括表	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保請求書(市町村用)	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保請求書(国保組合用)	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			後期高齢者請求書	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			特別療養費診療明細書	パッチ提供第57回で実装されました医療機関コード変更の対応がされていない。	医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
46	2.12 3.02	2017-04-04	国保総括表	システム管理マスター「1001」の期限を区切った状態で後期高齢者の返戻データがある場合、エラーメッセージ「印刷DBに更新できませんでした」と表示される。	エラーメッセージが出力される不具合を修正。	
47	2.13 3.03	2017-05-19	子障親医療費請求書	システム管理マスター「2007」でまとめるよう設定しているが、11項目目以降で設定している為、保険番号755が障害欄ではなく子ども欄へ集計される。	システム管理マスター「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
48	2.14 3.04	2017-10-20	複写式レセプト	診療行為が無い場合、病名が記載されないので診療行為が無い場合も病名を記載して欲しい。	診療行為が無くても病名が記載されるように修正。	
					パッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.04のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			福祉医療費総括表		パッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.04のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			子障親医療費請求書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.04のみ
			福岡市老人医療費請求書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.04のみ
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.04のみ
			国保総括表	保険者番号「405043」が「405019」で記載される。	SITEKBN変更(動作に変更なし) 紙レセ提出時の保険者番号の記載修正。	
			国保請求書(市町村用)		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.04のみ
			国保請求書(国保組合用)		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.04のみ
			後期高齢者請求書	公費再掲欄に法別番号で記載されない。	システム管理マスタ「2007」のまとめ設定を行っている場合、公費再掲欄に保険番号の下2桁が印字されていたので、法別番号を印字するように修正。	
			特別療養費診療明細書		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.04のみ
49	2.15 3.05	2017-11-02	国保総括表	プラグインバージョンアップ後、レセ電の設定の場合、福岡市は区ごとで記載されるようになったが、代表番号で記載が必要である。	紙レセ、レセ電の設定に関係なく、代表番号で記載するように修正(元の仕様に戻す)	
50	2.16 3.06	2018-01-19	複写式レセプト	2枚に渡る場合、下部の負担者番号等が2枚目に記載されるが、1枚目に記載してほしい。	2枚以上に渡る場合の下部の負担者番号等は1枚目に記載するよう修正。	
51	2.17 3.07	2018-05-18	複写式レセプト	特記事項欄に「38医併および39医療」が記載されない。	特記事項欄に記載していない特記事項を記載するよう対応。	
52	4.00	2018-12-20	—		一部負担金等の金額置換編集を行った場合、一部負担金額欄にその設定した値を記載するよう対応。	
53	3.08 4.01	2019-01-21	複写式レセプト		日レセver5.1.0対応。 修正履歴コメント削除。	
			福祉医療費総括表		修正履歴コメント削除。	
			子障親医療費請求書		修正履歴コメント削除。	
			福岡市老人医療費請求書		修正履歴コメント削除。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		修正履歴コメント削除。	
			国保総括表		修正履歴コメント削除。	
			国保請求書(市町村用)		修正履歴コメント削除。	
			国保請求書(国保組合用)	公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正。	
			後期高齢者請求書	公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	修正履歴コメント削除。	
			特別療養費診療明細書		修正履歴コメント削除。	
54	3.09 4.02	2019-03-20	国保総括表		システム管理マスタ「2005」を設定していない場合、処理がエラーとなるのを修正。	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			国保請求書(市町村用)		システム管理マスタ「2005」を設定していない場合、処理がエラーとなるのを修正。	
55	3.10 4.03	2019-05-17	複写式レセプト		病名欄をレセプトと同様の表記へ変更する。(元号対応) 診療年月の元号を固定から差し込みに変更する。	
			福岡市老人医療費請求書		診療年月の元号を固定から差し込みに変更。	
56	3.11 4.04	2019-09-20	複写式レセプト	2019年5月提供プログラム(Ver4.03/3.10)で改元対応が行われたが、対応前のデータは再度処理を行わず再印刷の場合、正しく印字されない。	改元対応時の処理を変更して、正しく印字するよう修正。	
57	3.12 4.05	2020-05-20			プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	
58	3.13 4.06	2020-11-20	複写式レセプト		保険の記号・番号欄への枝番記載の対応。	
59	3.14 4.07	2020-12-07	複写式レセプト	保険証の記号・番号が未登録の場合、前の患者の記号番号が印字される。	保険の記号・番号欄が正しく記載されるように修正。	
60	3.15 4.08	2021-02-19	国保請求書(市町村用)	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
			国保請求書(国保組合作用)	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
61	5.00	2021-05-13	—		日レセver5.2.0対応。	
62	4.09 5.01	2021-12-20	国保請求書(市町村用)	国保請求書の公費再掲欄について、法別番号28はまとめる必要がある。	法別番号28はまとめるように修正。	
			国保請求書(国保組合作用)	国保請求書の公費再掲欄について、法別番号28はまとめる必要がある。	法別番号28はまとめるように修正。	
63	4.10 5.02	2022-04-20	複写式レセプト		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			子障親医療費請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			福祉医療費総括表		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			福岡市老人医療費請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			特定疾病療養受領証保持者の自己負担分相当額申請書		WebORCA環境時、実行エラーとなる不具合を修正。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保総括表		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保請求書(市町村用)		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保請求書(国保組合作用)		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			後期高齢者請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			特別療養費診療明細書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
64	4.11 5.03	2022-08-19	複写式レセプト		枝番の印字位置の変更	
			子障親医療費請求書		帳票様式の変更	
			国保請求書(市町村用)		帳票様式の変更	
			国保請求書(国保組合作用)		帳票様式の変更	

福岡県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			後期高齢者請求書		帳票様式の変更	
65	4.12 5.04	2022-09-20	後期高齢者請求書	食事の回数欄が10,000以上になると正しく記載されない。	食事の回数欄の桁数の修正。	
66	4.13 5.05	2022-10-20	複写式レセプト		特記事項の記載変更(令和4年10月改正対応)	
			後期高齢者請求書		後期高齢者8割は「9割」欄に集計(令和4年10月改正対応)	
67	5.06	2023-10-20	複写式レセプト	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合、レセプトと同様の記載として欲しい。	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプト対応。	
			国保総括表	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプトの保険者番号は国保は「777777」、後期高齢者は「77」で記載が必要です。	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプト対応。	
			国保請求書(市町村用)	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプトの保険者番号は空白とする必要があります。	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプト対応。	
				PCR検査、コロナ軽症を併用しているレセプトに返戻があり返戻分を印刷したところ、公費再掲欄に法別番号が記載されませんでした。	保険番号マスタの参照の際、診療時の期限を元に参照するように修正。	
			国保請求書(国保組合用)	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプトの保険者番号は空白とする必要があります。	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプト対応。	
				PCR検査、コロナ軽症を併用しているレセプトに返戻があり返戻分を印刷したところ、公費再掲欄に法別番号が記載されませんでした。	保険番号マスタの参照の際、診療時の期限を元に参照するように修正。	
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更	帳票様式の変更	
				マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプトの保険者番号は空白とする必要があります。	マイナンバーカードで資格確認が出来ない場合のレセプト対応。	
				PCR検査、コロナ軽症を併用しているレセプトに返戻があり返戻分を印刷したところ、公費再掲欄に法別番号が記載されませんでした。	保険番号マスタの参照の際、診療時の期限を元に参照するように修正。	